

学校教育目標『高くかかげよ』～夢と志を抱き、仲間とともに、高め合う子どもの育成～

日比中だより 第5号

TEL (0848) 22-6513 FAX (0848) 22-2002

URL <http://www.onomichi.ed.jp/hibizaki-j/> 令和4年7月8日(金)

メールアドレス hibizaki-j@onomichi.ed.jp 尾道市立日比崎中学校

赤船祭特集 "感動のドラマ"

前回号に引き続き赤船祭特集として、赤船祭当日の熱い半日を振り返っていきたいと思います。本番は予想以上に非常に暑い中での開催となりましたが、生徒たちは、リーダーを中心とした気持ちの入った一体感の感じられる熱い演技をどの種目に於いても十分に発揮し、観る人全てに感動を与えてくれました。全力の校歌や一生懸命の姿は今でも鮮明に印象に残っており、これからの日比中生のさらなる成長を感じさせました。

赤船祭を振り返って その②

開会式の様子

各団団長の大きな声が響き渡り、団員の皆も元気に行進し、一生懸命行進している姿が見られました。開会式での姿も全員が集中し、団長の宣誓や全力の校歌は大変素晴らしく、格好の良いものでした。



1年生学年種目「こっちこい、ドーナッツ」の様子

1年生にとって初めての赤船祭での初めの種目でした。元気いっぱいしっかり声を出し、全力で走って綱を取りに行き、決着がつくまで決してあきらめることなく挑んでいた姿が素敵でした。



縦割り種目「大綱引き～天下分け目の赤船の戦い～の様子

団としての一体感や具体的に感じさせる演技種目の一つである大綱引きの様子です。リーダーや3年生が先頭に立って団員をリードしている姿が印象的でした。



2年生学年種目「大蛇」の様子

朝礼台前とその反対側にある旗をどちらの団が早く奪うかを競うこの種目は、その姿がまるで大蛇がうねっている様に見えました。早く旗を取ろうと激しく攻めたり、取られまいと守ったりする一生懸命な姿が最初から最後まで見られました。



3年生学年種目「トライアスロンと言う勿かれ」の様子

障害物競争と借りもの競争を掛け合わせたこの競技は、観ている側も呼ばれるのではないかと聞き耳をたてつつ、レースの方は逆転劇もあってハラハラさせられるシーンも多いユニークな種目でした。



縦割り種目「日比ねこ宅急便」の様子

各団4人一組で荷台を持ち、積み上げた段ボールの箱を落とさないようにトラックを回ってリレーしていくこの種目はそれぞれの組で慎重に進んだり、勢いよく低姿勢で息を合わせて駆けていったりする等の作戦がみられました。仲間との一体感が感じられました。



縦割り種目「色別リレー～1位になればもてるかも～」の様子

リレー種目は、その一生懸命な姿に観ている側も自然に盛り上がる種目ですが、縦割りの色別リレーという意味で迫力だけでなく、達成感やあこがれ感、一体感もプラスされ本当に素晴らしい種目になっていました。



ええじんの様子

コロナ禍の中、ええじんを披露する場がなくなり、ようやくこの赤船祭で設定され思いっきり仲間と舞う姿は圧巻でした。さすがは3年生！！



応援合戦の様子

リーダーや3年生を中心に取り組んできた最大の演技種目の本番は、まさに一体感や達成感を観ている方も感じ取れる内容でした。どの団もこれまで時間をかけて培ってきた全てを出し切ろうと一生懸命に演技する様子は素晴らしいと思いました。



閉会式の様子

結果としては青団の総合優勝となりましたが、日比崎中学校の核であるこの赤船祭を創り上げやり抜いた満足感は、全生徒の表情に表れていて、全ての団、そして生徒一人一人が一生懸命取り組むことの素晴らしさや達成感、あこがれ感、一体感を実感し、成長できた機会となりました。



写真等、個人情報の掲載をしておりますので、取扱いには注意してください。